

大会講演目次

第1会場

(講演 8分)
(討論 2分)

午前の部 (遺伝・育種・繁殖・生理)

- I- 1 肉用鶏系統における性別体重に関する遺伝的パラメータの推定 (9:00~9:10)
○荒川愛作¹・祝前博明²・野村哲郎³・河北祐子⁴・立石智宣⁴
(¹新潟大院自然科学,²新潟大農,³京産大工,⁴家畜改良セ兵庫)
- I- 2 佐渡島におけるトキ保存集団の集団構造の解析 (9:10~9:20)
○山田華名¹・荒川愛作²・祝前博明¹・野村哲郎³・金子良則⁴
(¹新潟大農,²新潟大院自然科学,³京産大工,⁴佐渡トキ保護セ)
- I- 3 マイクロサテライト DNA 情報による会津地鶏の遺伝的多様性の経時的変化と遺伝的位置 (9:20~9:30)
○岡孝夫¹・井野靖子¹・野村こう¹・花田博文¹・天野卓¹・山内克彦²・小林雄治²・泉田和子²・西堀正英³・山本義雄³・秋篠宮文仁⁴
(¹東京農業大学,²福島県農業総合センター,³広島大学,⁴総合研究大学院大学)
- I- 4 天然記念物ウズラチャボにおける形態学および遺伝学的解析 (9:30~9:40)
○佐々木優子・只野亮・鬼塚慎一・後藤直樹・西堀正英・都築政起 (広大院生物圏科学)
- I- 5 ニワトリの卵関連形質に関する QTL 解析 (9:40~9:50)
○後藤達彦¹・石川明²・鬼塚慎一¹・後藤直樹¹・西堀正英¹・都築政起¹
(¹広大院生物圏科学,²名大院生命農学)
- I- 6 ニワトリにおける DNA メチル化酵素遺伝子の発現様式の解析 (9:50~10:00)
○磯兼妙子¹・Mohamed E. Ghanem¹・西山紘子²・平岩典子³・下桐猛⁴・安江博⁵・西堀正英¹
(¹広島大院生物圏,²広島大生物生産,³理研リソース,⁴鹿児島大農,⁵生物研動物ゲノム)
- I- 7 軟 X 線照射による PGCs の増殖抑制とキメラの作出 (10:00~10:10)
○渥美優介^{1,2}・行徳聡²・鏡味裕²・田上貴寛³・小野珠乙¹ (¹信州大院総工,²信州大農,³畜草研)
- I- 8 ブスルファン乳化液の投与による血流中のニワトリ始原生殖細胞の除去効果の検証 (10:10~10:20)
○中村隼明¹・山本耕裕¹・白井文武¹・渥美優介¹・大友朝子¹・片倉真沙美¹・手嶋歩美¹・小野珠乙¹・武田久美子²・韭澤圭二郎²・鏡味裕¹・田上貴寛² (¹信州大,²畜草研)
- I- 9 培養 GGCs を用いたニワトリ体細胞核移植 GGCs の作製 (10:20~10:30)
○小原有策・田島淳史・金井幸雄 (筑波大院生命環境科学)
- 休憩 (5分)** (10:30~10:35)
- I-10 鶏胚初代培養肝細胞におけるピテロゲニン II mRNA の発現 (10:35~10:45)
○田井治淑美¹・杉山稔恵²・楠原征治²・西村宏一³ (¹新潟大院自然科学,²新潟大農,³畜草研)
- I-11 ニワトリの腎臓におけるアクアポリン遺伝子発現の解析 (10:45~10:55)
○杉浦佳苗・藤井麻利子・Aste Nicoletta・島田清司・齋藤昇 (名大院生命農)
- I-12 レプチンによるニワトリ STAT3 の活性化機序と情報伝達 (10:55~11:05)
○安達洋泉・大久保武 (香川大農)
- I-13 産卵期および休産期におけるニワトリ卵管の Toll 様受容体 (TLR) 発現細胞の同定 (11:05~11:15)
○尾添淳文・磯部直樹・吉村幸則 (広大院生物圏)

○I-14 ニワトリ卵巣における鳥 β ディフェンシン-12の局在とその卵胞発育
およびリポ多糖刺激に伴う変化 (11:15~11:25)

○カルパナ スベディ・磯部直樹・吉村幸則 (広大院生物圏)

○I-15 抽出効率を考慮した卵黄 IgY 濃度の測定：ニワトリ系統間における比較 (11:25~11:35)

○北口公司¹・箕浦正人²・則武美保¹・水谷 誠¹・木下圭司¹・堀尾文彦¹・村井篤嗣

(¹名大院生命農,²愛知県農総試)

○I-16 卵用種の種鶏に対する強制換羽処理が受精率に及ぼす影響 (11:35~11:45)

山本力也¹・○宮崎絵美¹・新實竜也¹・今井隆雪¹・田上貴寛²・葦澤圭二郎

(¹家畜改良センター岡崎牧場,²畜産草地研究所)

○I-17 弱酸性次亜塩素酸水噴霧による種卵消毒に関する研究 (11:45~11:55)

○小野朋子¹・三宅真名¹・安本 良¹・山下光治¹・山上祐一郎²

(¹株式会社エイチ・エス・ピー,²株式会社福田種鶏場)

休 憩 (65分) (11:55~13:00)

総 会 (30分) (13:00~13:30)

奨励賞授与式及び受賞者講演・優秀論文賞・優秀発表賞授与式 (30分)

(13:30~14:00)

休 憩 (10分) (14:00~14:10)

午後の部 (遺伝・育種・繁殖・生理)

I-18 ニワトリ卵管における鳥 β ディフェンシンの免疫組織化学的局在解析 (14:10~14:20)

○アハマド モハマド アブデル マギード・磯部直樹・吉村幸則 (広大院生物圏)

I-19 Effect of *in-ovo* melatonin supplementation on hatchability,
growth and immune response in broiler chickens (14:20~14:30)

○T. Ebeid, Y. Eid, A. Othman, H. Younis and M. El-Habbak

(Department of Poultry Production, Faculty of Agriculture, Kafrelsheikh University, EGYPT)

I-20 ニワトリIV型コラーゲン α 鎖種の解析—ほ乳類特異的モノクローナル抗体の応用—
(14:30~14:40)

○内藤一郎¹・中野和代¹・百田龍輔¹・大塚愛二¹・斉藤健司¹・二宮善文¹・佐渡義一³・

佐藤勝紀²・泉本勝利² (¹岡山大院医歯薬学,²岡山大院自然科学,³重井医学研)

I-21 ウズラインターフェロン (IFN β and IFN γ) の大腸菌での発現 (14:40~14:50)

○小山卓美¹・石渡由美子¹・高橋慎司² (¹動物衛生研,²国立環境研)

I-22 ウズラ卵黄膜 ZPA および ZPD 遺伝子の発現 (14:50~15:00)

○笹浪知宏¹・佐藤 典¹・片山綾子¹・檜山 源²・神作直男²・塚田 光³・田原謙一³・吉村 崇³

(¹静岡大農,²麻布大獣医,³名大院生命農)

I-23 名古屋種の簡易 DNA 識別手法の開発 (15:00~15:10)

○高橋秀彰¹・坂上正行² (¹畜草研,²(株)バイオ・リジェネレーションズ)

I-24 GFP 遺伝子を発現する各種体細胞のレシピエント胚における運命 (15:10~15:20)

○李 賛東¹・孫 鵬¹・靳 文静¹・趙 晨²・張 文新¹・韓 海棠¹・桑名 貴²

(¹中国農大,²国立環境研)

I-25 *Cvh* プロモーターを用いた生殖細胞特異的 GFP 発現の誘導 (15:20~15:30)

○峰松健夫・春海 隆・内藤 充 (生物研)

I-26 孵卵 20 日目胚より採取した生殖細胞のレシピエント胚生殖隆起への
移行能と生殖系列への導入

(15:30~15:40)

○内藤 充¹・峰松健夫¹・春海 隆¹・桑名 貴² (¹生物研,²国立環境研)

○印のついている演題番号は、優秀発表賞の対象となります。

第 2 会場

(講演 8 分
討論 2 分)

午前の部 (生理・栄養・飼料)

○II- 1 鶏ヒナ視床下部腹内側核のドーパミン放出量はリジン欠乏飼料摂取時に低下する

(9:00~9:10)

○一條亜紀・林 尚毅・福岡千春・吉澤史昭・菅原邦生 (宇都宮大農)

○II- 2 ブロイラー視床下部におけるガラニンの局在と他のペプチドとの共存 (9:10~9:20)

○中村 顕¹・平松浩二¹・渡辺 純¹・菅原邦生² (¹信州大,²宇都宮大農)

○II- 3 ニワトリヒナの脳内摂食調節機構における一酸化窒素の役割 (9:20~9:30)

○中野泰典¹・橋 哲也¹・ムハンマド サキル イスラム カーン²・上田博史¹ (¹愛大農,²愛大院)

○II- 4 ニワトリヒナへのグルタチオン関連ジペプチド脳室投与は鎮静・催眠効果を引き起こす

(9:30~9:40)

○山根春香¹・末永理絵¹・Li Han²・速水耕介²・古瀬充宏¹ (¹九大院農,²(株)ファンケル)

○II- 5 蛋白質分解にともなうニワトリ胚筋芽細胞のアミノ酸プールの経時的变化 (9:40~9:50)

○古屋雄一朗・喜多一美 (岩手大農)

○II- 6 産卵鶏および肉用鶏ヒナにおける中枢インスリン介在性摂食調節機構の相違 (9:50~10:00)

○白石純一・柳田光一・藤田正範・豊後貴嗣 (広大院生物圏)

○II- 7 自由摂取での換羽誘導に用いる換羽用飼料の ME レベルの検討 (10:00~10:10)

○Hnin Yi Soe・田中紀江・八代田真人・大谷 滋 (岐大農)

○II- 8 キトサン添加飼料がブロイラーの成長能および腸管組織に及ぼす影響 (10:10~10:20)

○カムブアライ オーラヤ¹・山内高円¹・タンタウイーウイパツ²・チーワー イツサラクン²

(¹香川大農,²チェンマイ大学)

○II- 9 木酢酸炭化粉末添加飼料がアイガモの成長能および腸管組織に及ぼす影響 (10:20~10:30)

○ラッタナウッ ジャッサダ¹・山内高円¹・坂井田節² (¹香川大農,²岐阜聖徳学園)

休 憩 (5分)

(10:30~10:35)

○II-10 ホエイ給与が肉用種鶏の生産に及ぼす影響

(10:35~10:45)

○福田由香里¹・河北祐子¹・川淵裕司¹・小林義則¹・立石智宣¹・高橋和昭²

(¹家畜改良センター兵庫牧場,²東北大院農)

○II-11 鶏を卵殻カルシウム剤を添加した飼料で飼育した場合の産卵性および卵質に及ぼす影響

(10:45~10:55)

○大澤美佳¹・宮地伸明²・川島光夫¹ (¹岐阜大学,²新明工産株式会社)

○II-12 採卵鶏に対する色落ち海苔の給与が卵黄成分と免疫機能に及ぼす影響 (10:55~11:05)

○細國一忠¹・吉木政弘²・柘植圭介³・鶴田裕美³・吉村臣史³・安田みどり⁴・石橋 明¹・式町秀明¹

(¹佐賀畜試,²佐賀県地域産業支援セ,³佐賀県工技セ,⁴西九州大学)

○II-13 飼料へのグルタミン添加が初期成長期ブロイラーの腸管免疫関連遺伝子発現に及ぼす影響

(11:05~11:15)

○宮崎 悠・斉藤淳一・秋葉征夫・高橋和昭 (東北大院農)

II-14 鶏腫瘍壊死因子様リガンド 1A は前炎症性サイトカインとして機能する (11:15~11:25)

滝本哲也・○高橋和昭・佐藤 幹・秋葉征夫(東北大院農)

II-15 飼料中への CLA 添加が産卵鶏における生産能力及び卵黄中脂肪酸組成に及ぼす影響 (11:25~11:35)

○李 永洙・唐レイ田・秦 四海・陳 常秀・陳 現偉・李 振
(臨沂師範学院農林学院山東中国)

II-16 不断給餌による誘導換羽法が産卵性に及ぼす影響 (11:35~11:45)

○箕浦正人・伊藤裕和・野田賢治(愛知農総試)

II-17 卵用名古屋種の産卵後期における産卵性向上試験 (11:45~11:55)

○安藤 学・木野勝敏・野田賢治・石井憲一(愛知農総試)

休 憩 (65分) (11:55~13:00)

総 会 (30分) (13:00~13:30)

奨励賞授与式及び受賞者講演・優秀論文賞・優秀発表賞授与式 (30分)

(13:30~14:00)

休 憩 (10分) (14:00~14:10)

午後の部 (生理・栄養・飼料・管理)

II-18 ブロイラーにおける Triglyceride lipase gene family 発現の組織分布 (14:10~14:20)

○佐藤 幹¹・薛 香淑²・鎌田寿彦¹・秋葉征夫² (¹東京農工大,²東北大院農)

II-19 低タンパク質飼料給与によるブロイラーの食餌性熱産生増加の可能性 (14:20~14:30)

○神 勝紀・下濱 優・唐澤 豊(信大農)

II-20 性腺刺激ホルモン放出抑制ホルモンはオピオイド神経系を介して

ニワトリヒナの摂食行動を刺激する

(14:30~14:40)

○橘 哲也¹・益田直人¹・浮穴和義²・筒井和義³・上田博史² (¹愛大農,²広大院総合科学,³早大院理工学)

II-21 酸化油給与下における弱アルカリ性電解水の飲水がブロイラーの増体成績

および脂質代謝に及ぼす影響

(14:40~14:50)

○粟野貴子(島根大生物資源)

II-22 産卵ウズラにおけるコチニール残渣の栄養価

(14:50~15:00)

○崔 勇権¹・佐藤勝紀¹・西野直樹¹・松田 芳²・市 隆人³・内田秀司⁴

(¹岡大院自然科学,²岡大農,³三栄源エフ・エフ・アイ(株),⁴東海有機(株))

II-23 異なる飼育密度がニホンウズラの産卵成績に及ぼす影響

(15:00~15:10)

○伊藤裕和¹・野田賢治¹・石井憲一¹・加藤泰之² (¹愛知農総試,²愛知県農業大学校)

II-24 家畜福祉に配慮した飼育方式におけるケージ収容時の体重斉一化が生産に及ぼす影響

(15:10~15:20)

○池谷守司・松井繁幸(静岡畜技研中小家畜研セ)

II-25 夏季における横断換気無窓ブロイラー鶏舎内の空中浮遊細菌等の動態と

ミスト噴霧による影響

(15:20~15:30)

○巽 俊彰¹・佐々木健二¹・西康 裕¹ (¹三重科技セ)

○印のついている演題番号は、優秀発表賞の対象となります。